

## 2003年第16週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)  
    - 感染性胃腸炎 -
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

## 感染症豆知識

ウエストナイル脳炎

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



### （全数情報）

- ・腸チフスが1件報告された。推定感染地はバングラデシュである。
- ・腸管出血性大腸菌感染症が1件報告された。血清型はO157(VT2産生株)である。
- ・アメーバ赤痢が5件報告された。推定感染経路は食品等による経口感染(推定感染地:上海)1件、同性間性的接触1件、不明2件、その他1件である。
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病が1件報告された。孤発性CJDである。
- ・HIV感染症が7件報告された。AIDS4件、無症候性キャリア3件で、推定感染経路は異性間性的接触2件、同性間性的接触4件、不明1件である。
- ・梅毒が3件報告された。早期顕症梅毒 期、 期、無症候梅毒が各1件である。
- ・マラリアが1件報告された。熱帯熱マラリアで、推定感染地はモザンビークである。  
(推定される感染地は医師の届出によるものです)

### （定点情報）

- ・成人麻疹が依然として多い。その他は特に目立った変化はない。

### （病原体情報）

- ・熱性けいれん患者(11ヶ月)の咽頭拭い液よりHHV6の遺伝子が検出された。
- ・肺炎(1才)、気管支炎(11ヶ月)、喘息性気管支炎(2ヶ月)患者の咽頭拭い液よりアデノウイルスの遺伝子が検出された。また、上記肺炎(1才)、けいれん重積者(1才)の糞便からアデノウイルス遺伝子が検出された。
- ・感染性胃腸炎(1才)、急性肺炎(4才)の患者糞便よりロタウイルスが検出された。
- ・ヘルペス歯肉口内炎患者(2才)の咽頭拭い液より単純ヘルペスウイルスの遺伝子が検出された。
- ・ムンプス患者(11才)の咽頭拭い液よりムンプスウイルスの遺伝子が検出された。
- ・喘息性気管支炎患者(10ヶ月)の咽頭拭い液よりアデノウイルス1型、気管支肺炎患者(4才)の咽頭拭い液よりアデノウイルス3型が分離された。
- ・感染性胃腸炎患者(1才)の糞便よりアデノウイルス2型が分離された。
- ・上気道炎患者(1才)の咽頭拭い液より単純ヘルペスウイルス1型が分離された。
- ・菌株で搬入されたA群溶血性レンサ球菌3株のT型は11型、28型、B3264型であり、MSSA2株のコアグラゼは 型、 型、MRSA5株は 型1件、 型4件であった。
- ・クラミジア・トラコマチス特異抗体が45検体中12件、クラミジア・トラコマチスの遺伝子が5検体中3件、淋菌の遺伝子が28検体中1件検出された。
- ・胃腸炎集団発生5事例のうち4事例において患者72名からNV(SRSV)が、1事例において患者7名からA群ロタウイルスが検出された。
- ・定点から搬入された頸管拭い液9件中3件からパピローマウイルスの遺伝子が検出された。

## 全数届出患者数一覧表 2003年 16週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		13週	14週	15週	16週	年累計	16週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クジラ・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ	1				2		8
	細菌性赤痢	2	1	1		27	7	151
	腸チフス	3			1	8	1	23
	パラチフス					2		10
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症			2	1	12	10	141
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢			2	5	32	8	144
	エキノコックス症							7
	黄熱							
	オウム病							15
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	2	2	2		34	9	277
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	3	3	32
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					2	1	26
	後天性免疫不全症候群	9	10	4	7	98	11	257
	コクシジオイデス症							
	ジアルジア症					6		14
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風疹症候群						1	1
	炭疽							
	ツツガムシ病						2	35
	デング熱	1				3		10
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	乳児ポツリナス症							
	梅毒	3			3	23	3	136
	破傷風					2	1	21
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1		18
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発疹チフス							
マラリア	1	2		1	8		22	
ライム病								
レジオネラ症					6	1	39	
ウエストナイル熱								

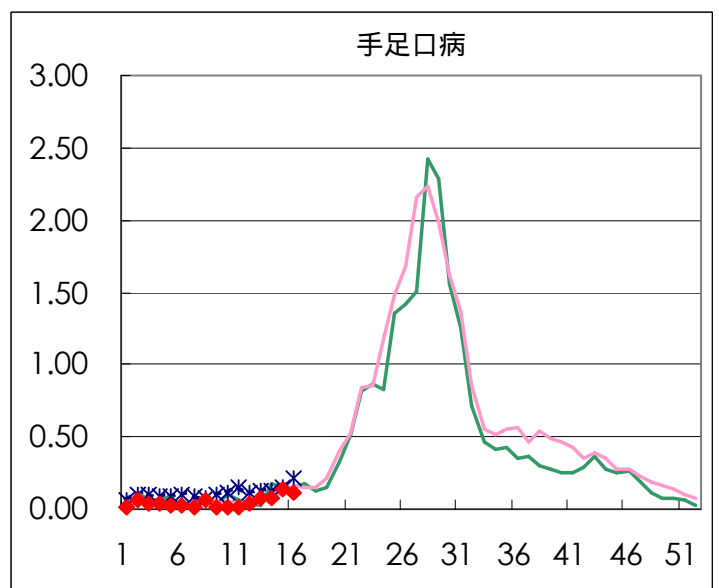
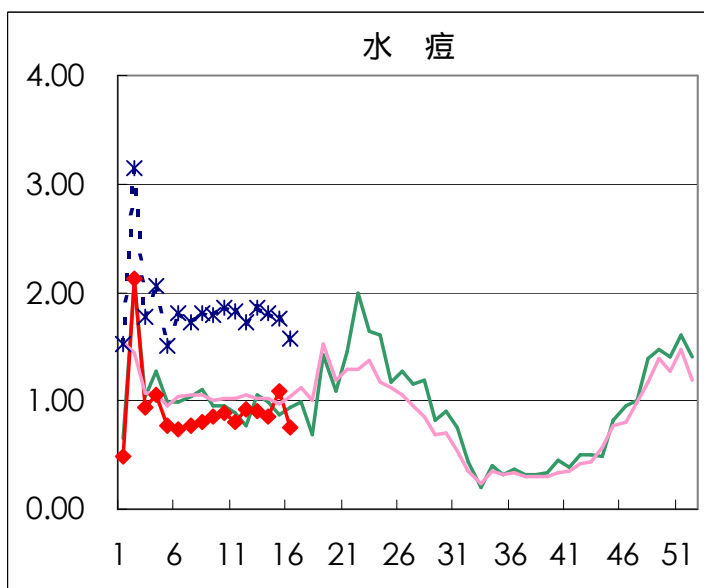
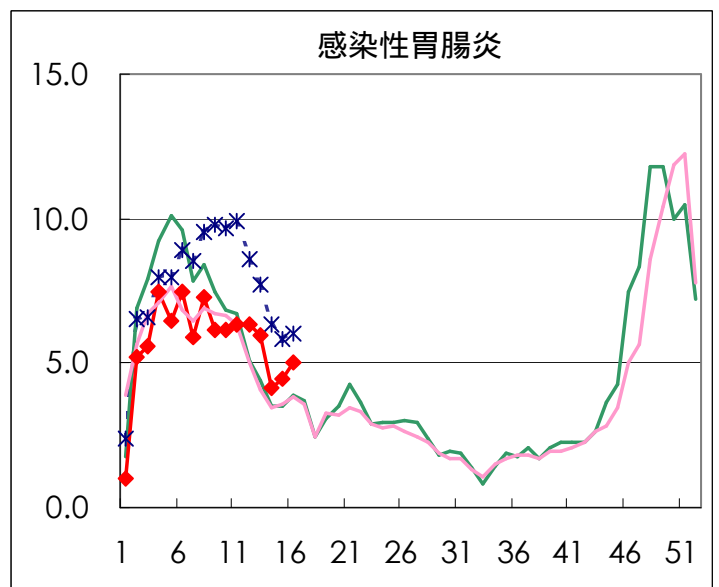
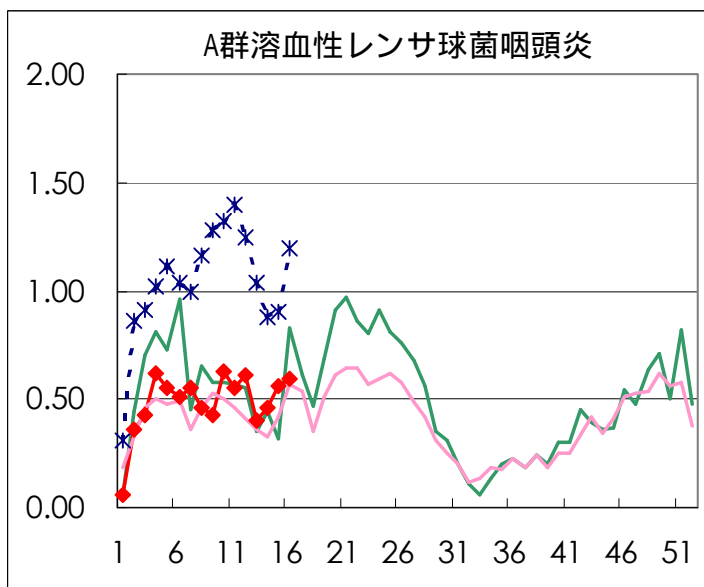
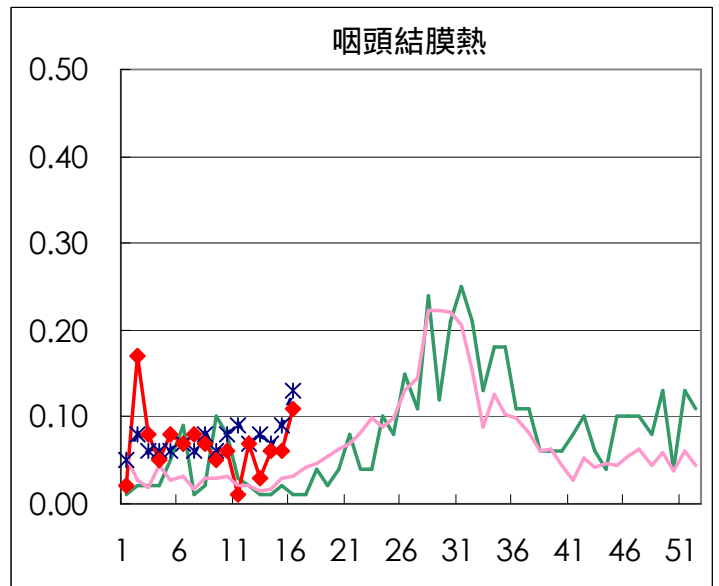
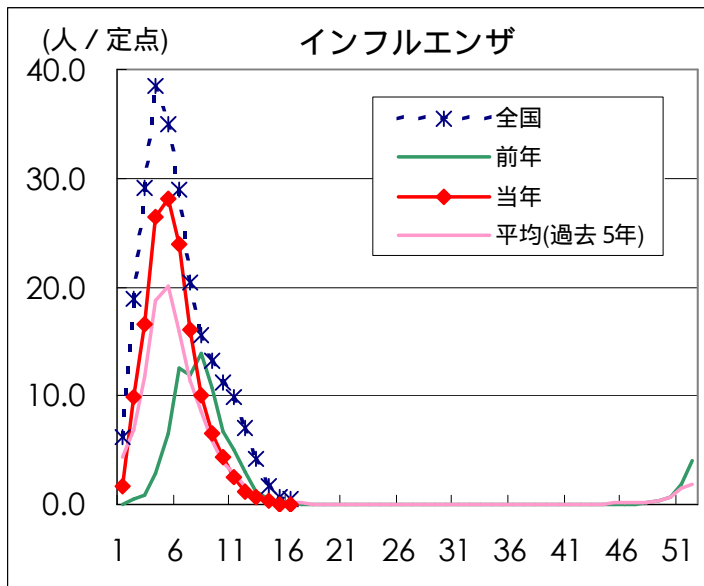
医師からの追加届出により増加することがあります(2003/04/23集計)。

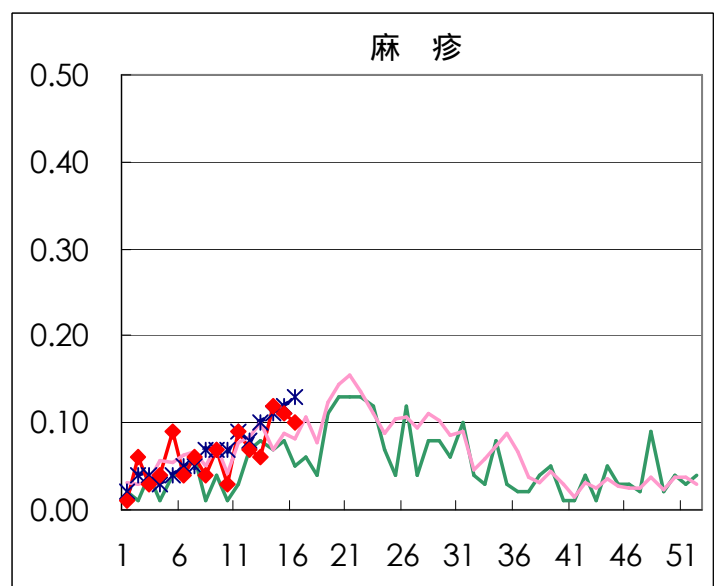
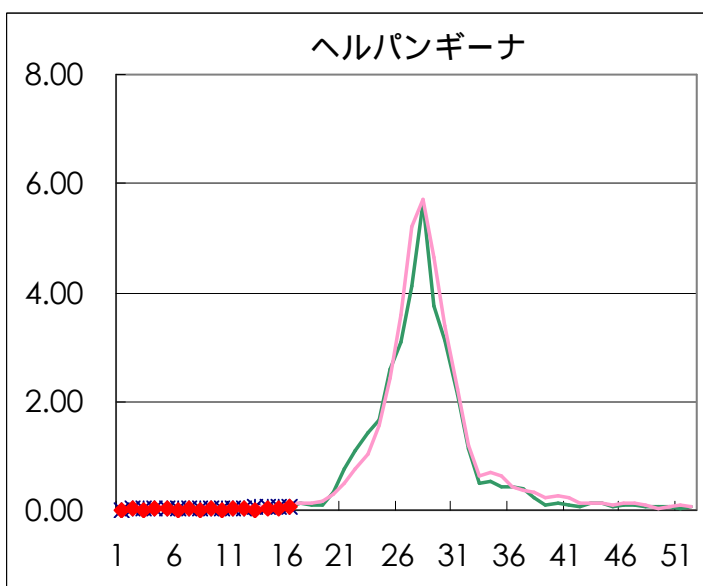
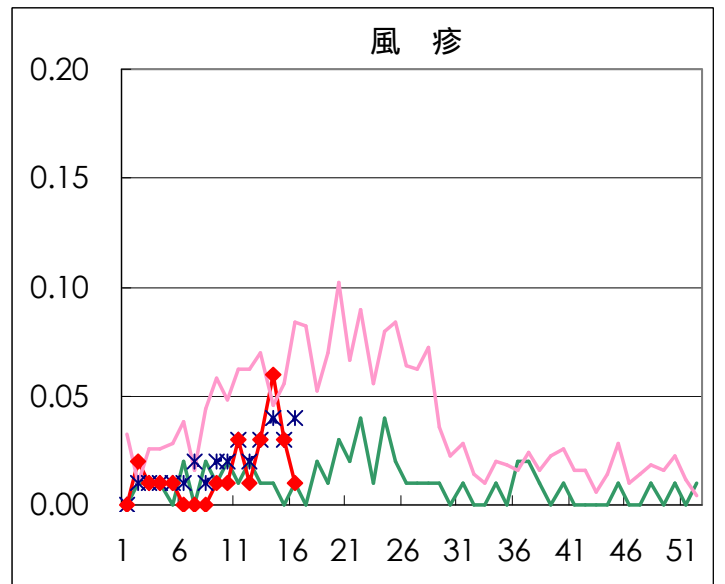
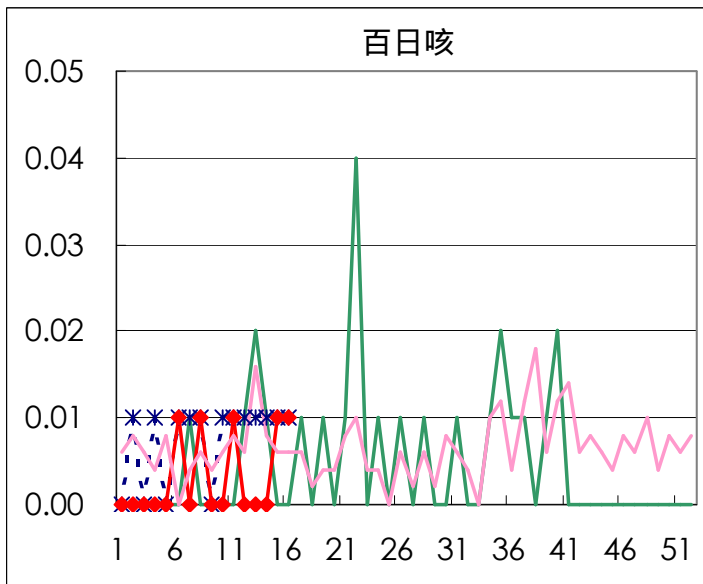
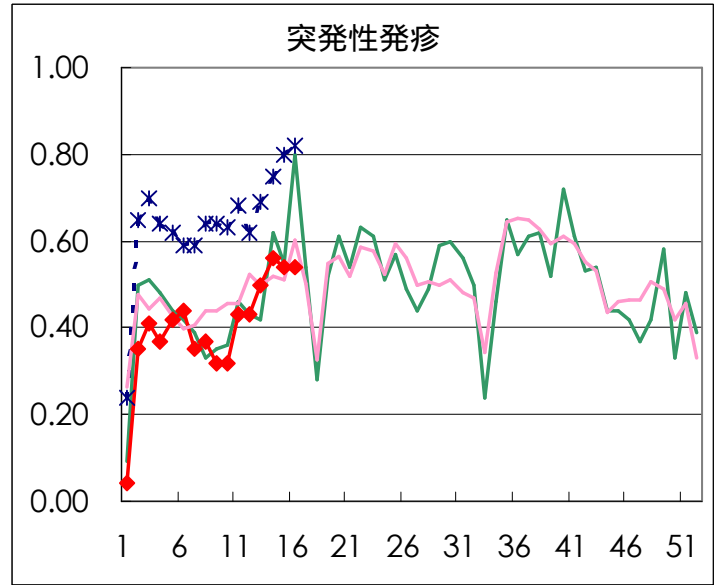
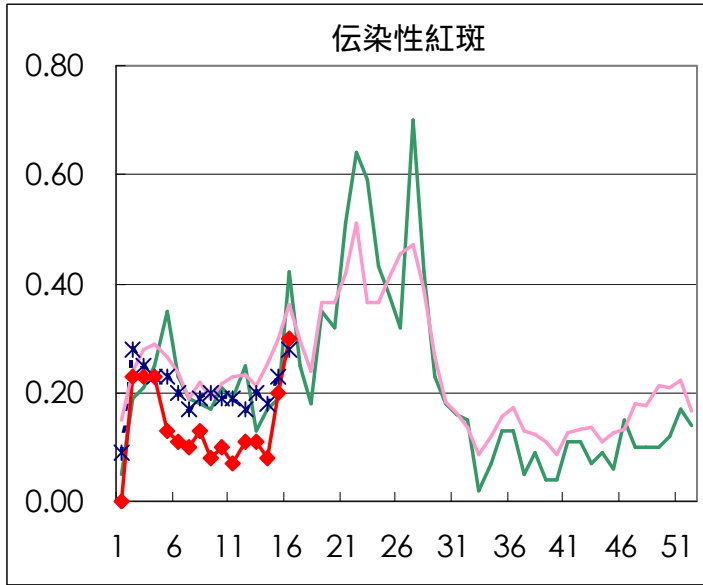
## 定点報告疾病集計表（男女別）

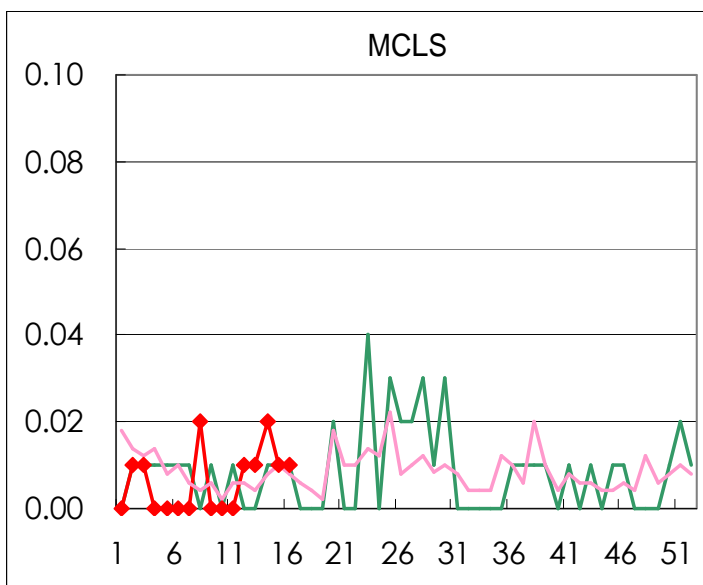
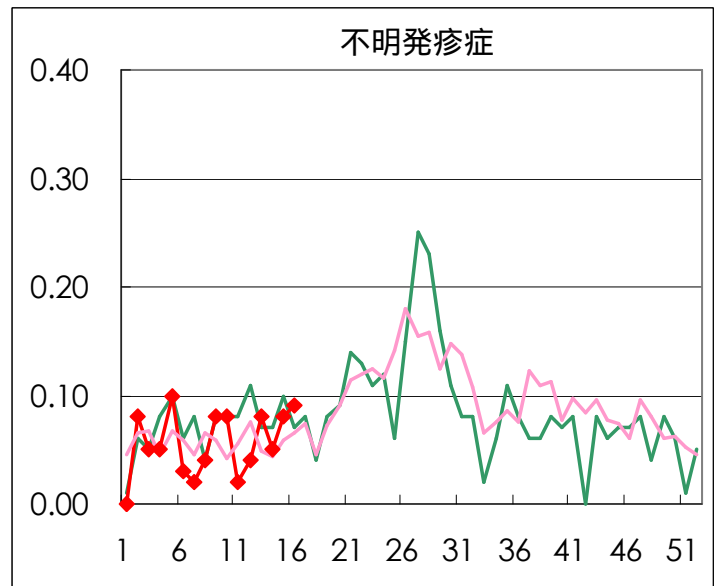
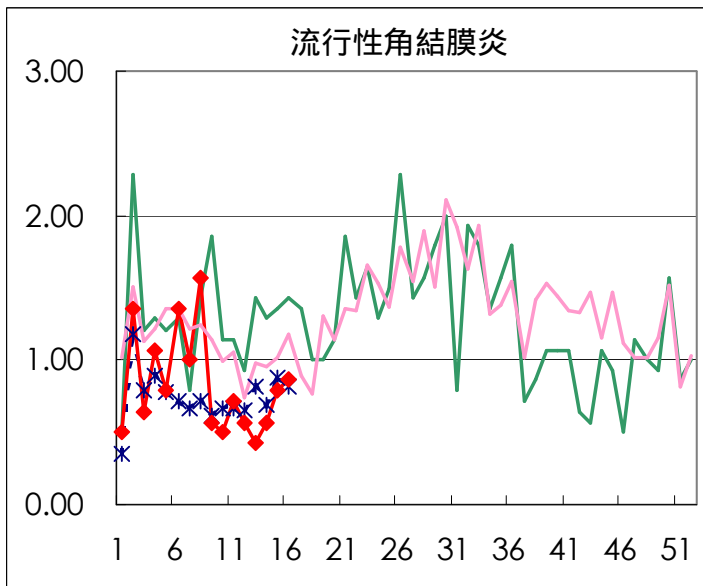
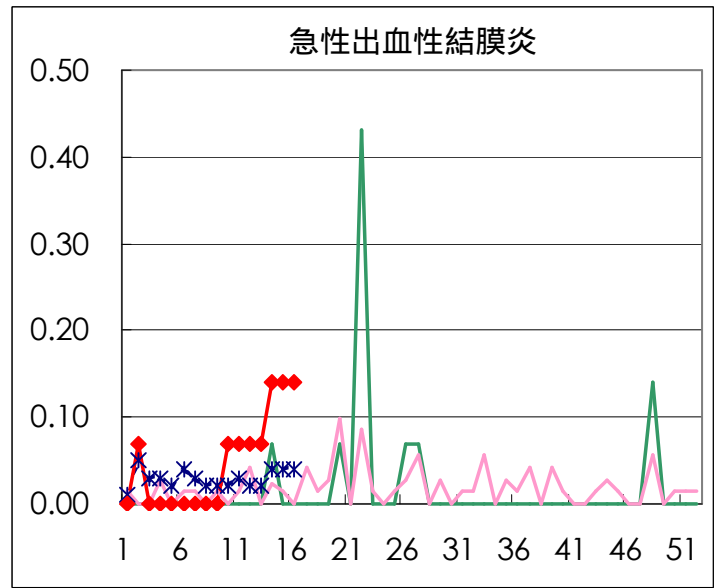
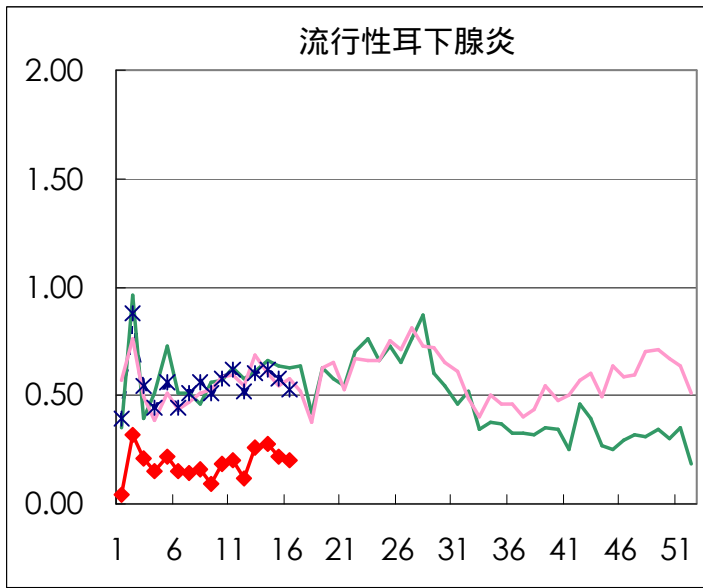
疾病名	性	2003年 週				累計
		13	14	15	16	
インフルエンザ	男	62	23	4	3	92
	女	58	37	7	4	106
咽頭結膜熱	男	1	3	3	9	16
	女	3	5	5	7	20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	34	29	40	45	148
	女	23	36	40	39	138
感染性胃腸炎	男	429	319	319	344	1411
	女	417	273	311	368	1369
水痘	男	74	59	82	45	260
	女	54	62	72	62	250
手足口病	男	4	7	6	9	26
	女	6	5	14	6	31
伝染性紅斑	男	10	5	16	17	48
	女	5	7	13	25	50
突発性発疹	男	39	39	38	43	159
	女	32	40	39	34	145
百日咳	男			1	1	2
	女					
風疹	男	1	3	3	1	8
	女	3	5	1	1	10
ヘルパンギーナ	男	1	3	1	5	10
	女	1	1	5	5	12
麻疹(成人以外)	男	1	10	7	6	24
	女	8	7	8	8	31
流行性耳下腺炎	男	22	27	22	18	89
	女	15	13	9	10	47
不明発疹症	男	5	2	8	4	19
	女	6	5	4	9	24
M C L S	男		1	1	1	3
	女	1	2			3
急性出血性結膜炎	男		1	1	1	3
	女	1	1	1	1	4
流行性角結膜炎	男	6	5	9	7	27
	女		3	2	5	10
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男		1			1
	女			2		2
無菌性髄膜炎	男			1		1
	女	1		1		2
マイコプラズマ肺炎	男		1	2	2	5
	女		2	1	1	4
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	男					
	女					
成人麻疹	男		3	1	6	10
	女	2	5	3	4	14

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

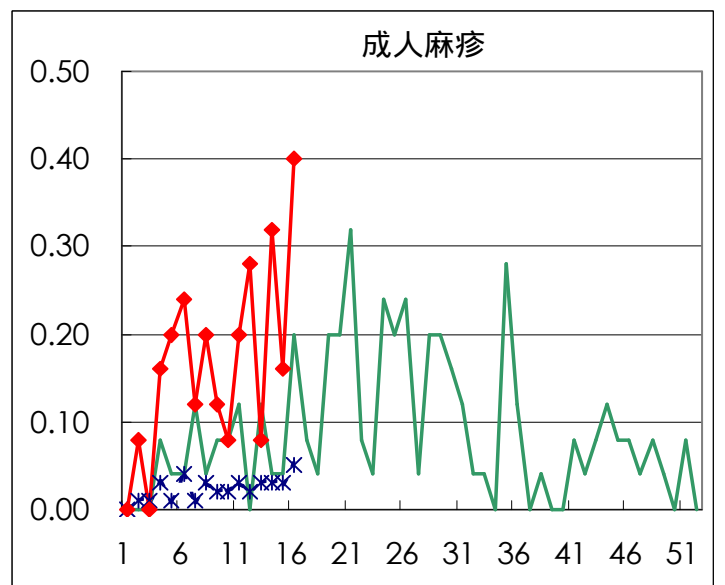
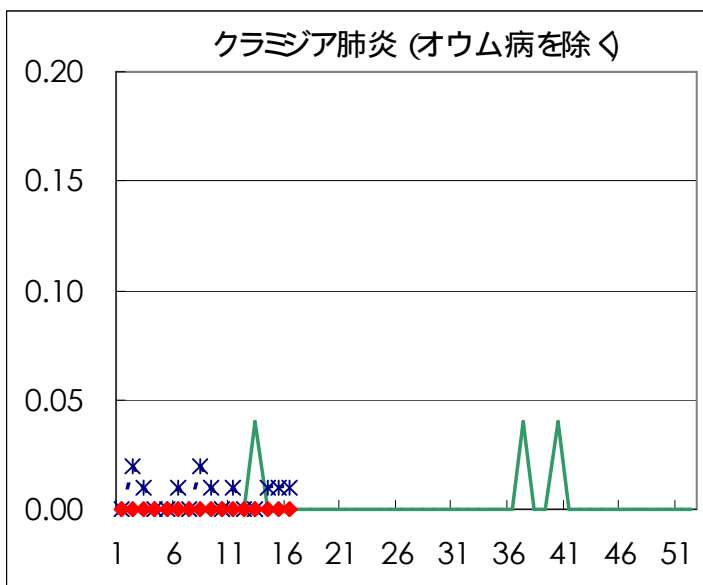
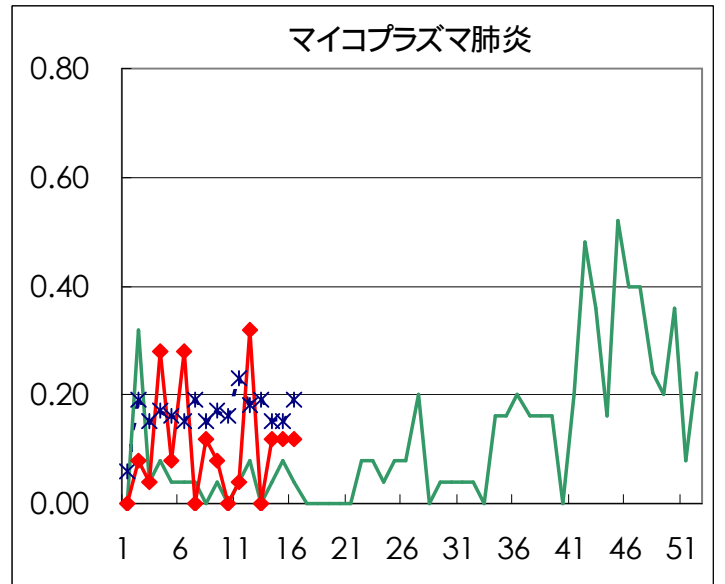
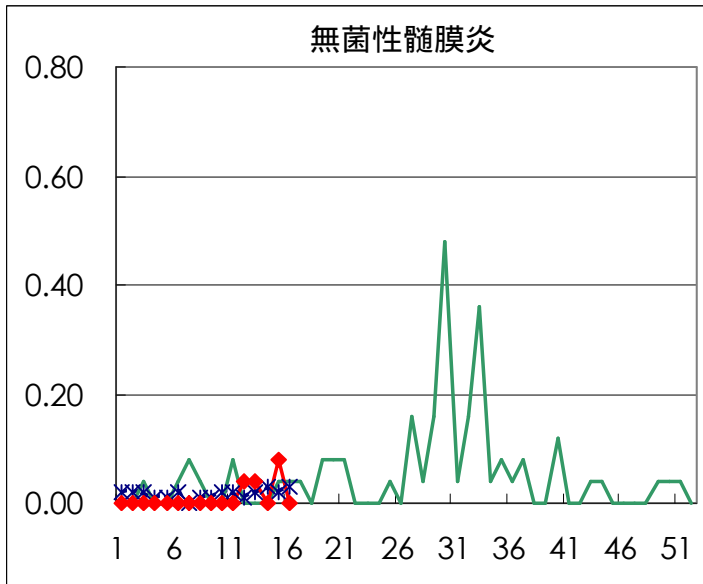
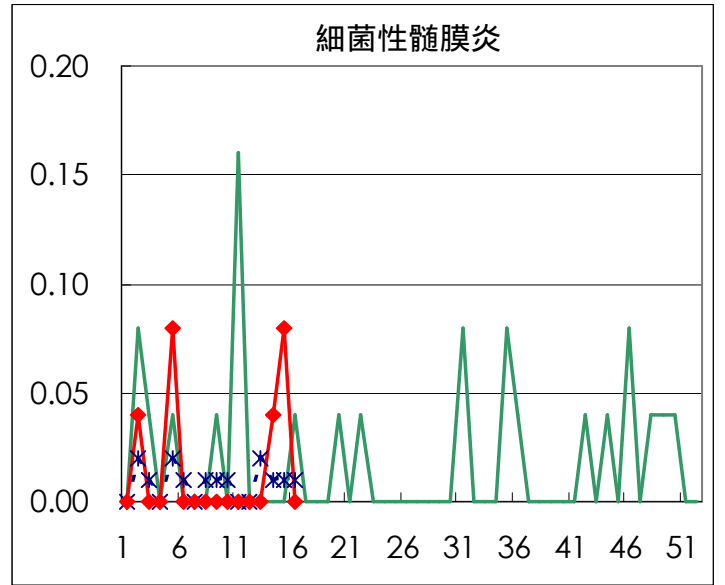
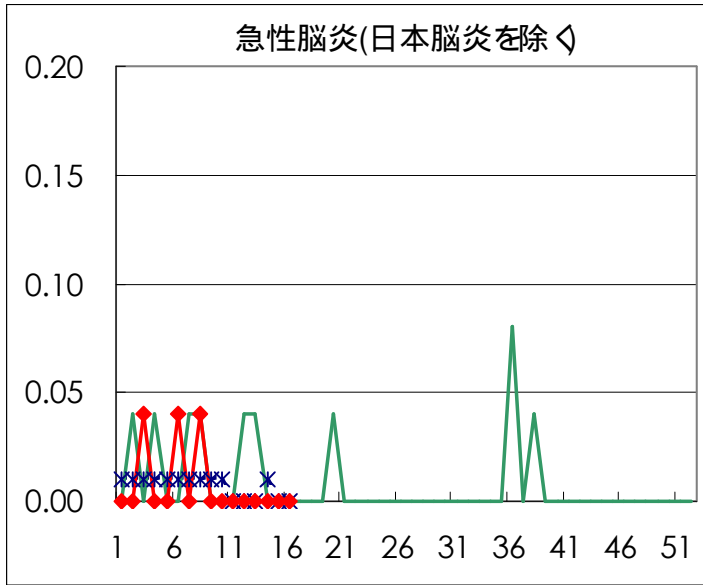
# 疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	
上記を除く疾病	142





# 病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2003年 9～ 16週)

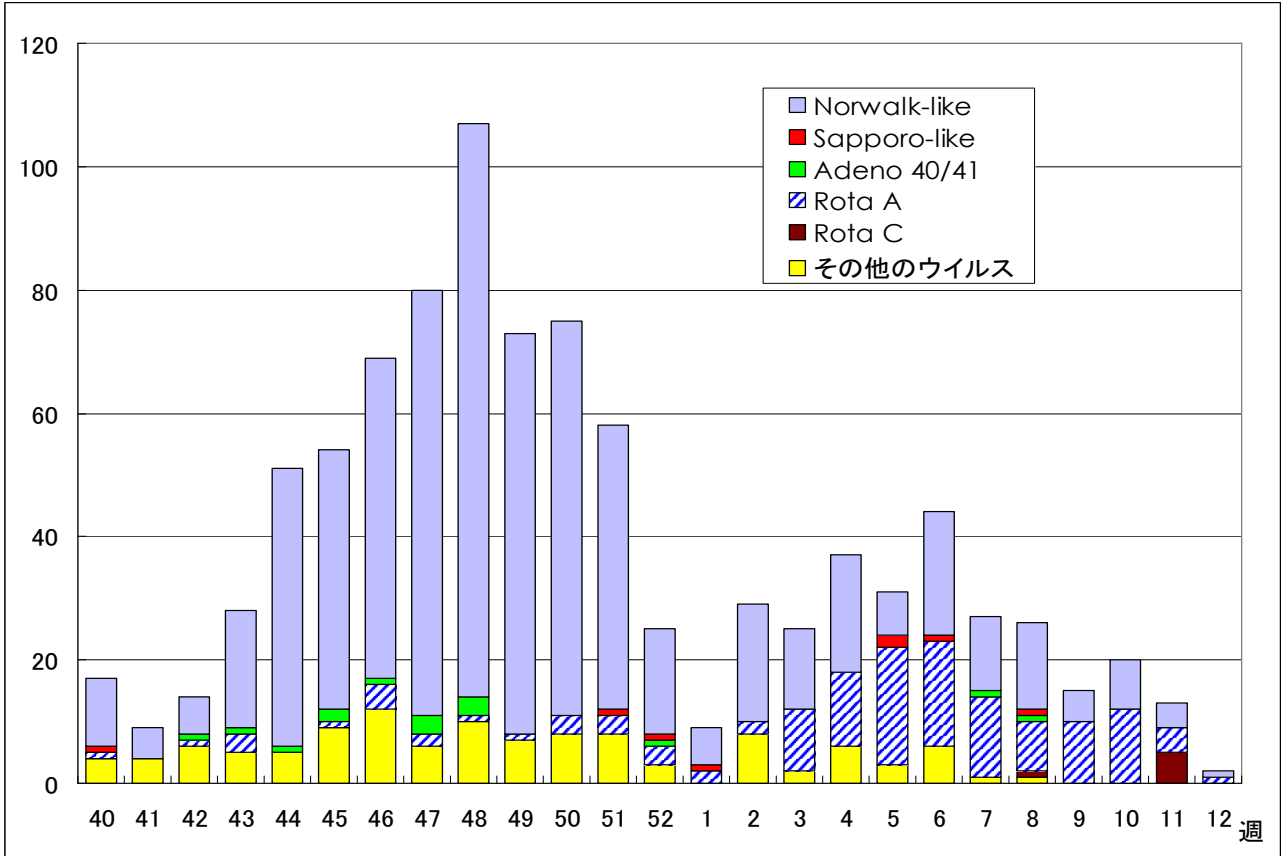
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2003年									
		9	10	11	12	13	14	15	16		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型	1	1			1					3
	インフルエンザB型	5	3	1							9
	RSV		1								1
	アデノ	1	7	4	3	7	2	3	4		31
	エンテロ	1				1					2
	ノーウォーク (RSV)	18	33	24	43	44	63	25	72		322
	ロタ		3	2	4	3	1	1	12		26
	単純ヘルペス				2	2	1	1	1		7
	水痘 帯状疱疹			1							1
	EBV	1				1	1	1			4
	CMV	1				1	1				3
	HHV6/7	2	1		4	3	1	1	1		13
	ムンプス					1	2		1		4
	麻疹	1	1			1	1	1			5
	パルボB19						1				1
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1		1		1	1				3
		アデノ2	1		1	1					3
		アデノ3				2	2				4
		エコー13									
		コクサッキー-A6									
	抗体	デング						1			1
		ツツガムシ									
	電顕										
細菌	カンピロバクター										
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグララーゼ 型						2		1	3	
	MRSAコアグララーゼ 型	4	3	2		4	4	3	4	24	
	MRSAコアグララーゼ 型										
	MSSAコアグララーゼ 型		1						1	2	
	溶連菌 T-1型		1							1	
	溶連菌 T-3型	3								3	
	溶連菌 T-4型										
	溶連菌 T-6型					1				1	
	溶連菌 T-12型		1	3		6	1	1		12	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型										
溶連菌 T-28型			1				1	1	3		
溶連菌 UT			1						1		
性感染症	梅毒			2		18	1			21	
	クラミジア抗体	37	23	28	10	26	24	17	12	177	
	クラミジア遺伝子	2		2	1	1	1	1	3	11	
	淋菌遺伝子	2							1	3	
	パピローマ	2	2	1	2	2		2	4	15	

臨床診断名別病原体検出結果 (2003年9~16週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を含む)	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	球菌性咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他の	合計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型	3																	3
インフルエンザB型	6		2														1	9
RSV			1															1
アデノ	2	2	12				3						1				11	31
アデノ1			1														2	3
アデノ2							1										2	3
アデノ3		2	1										1					4
エンテロ													2					2
エコー13																		
コクサッキーA6																		
ポリオ1																		
ポリオ2																		
ムンプス																	4	4
ノーウォーク(SRSV)							322											322
ロタ			1				25											26
単純ヘルペス		2	1												3		1	7
水痘・带状疱疹									1									1
パルボB19																	1	1
カンピロバクター																		
サルモネラ																		
下痢原性大腸菌																		

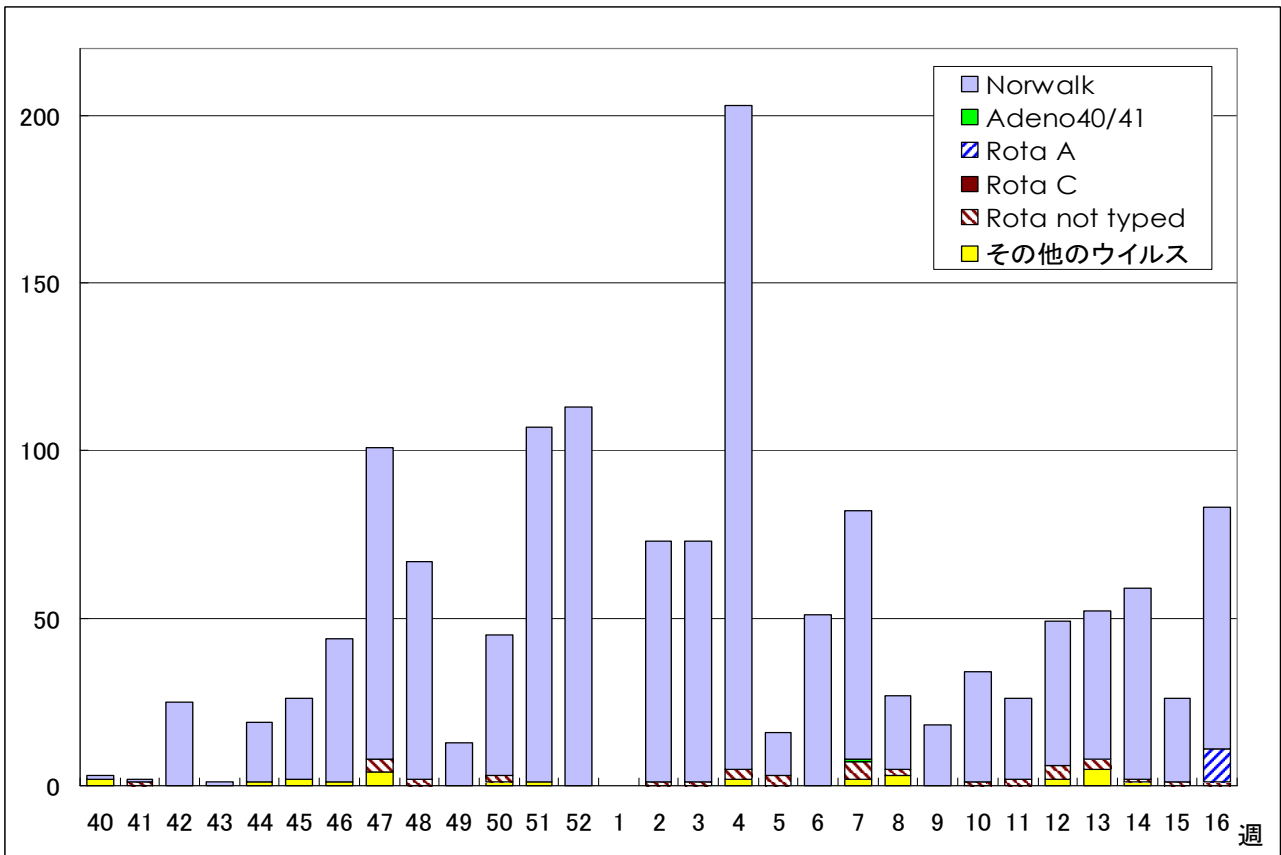
# 病原体グラフ（感染性胃腸炎）

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（全国）



LASR 病原微生物検出情報（2003年3月25日現在報告数）

感染性胃腸炎患者から検出されたウイルス（東京都）



ウイルス研究科/微生物研究科(集団発生を含む)  
 (注)Norwalk(-like): SRSVで報告されたものを含む

年齢階級別累計表 (2003年 16週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月				10	5		2	7		1		1					
～1歳				55	6			42	1							2	
1歳		6	1	107	20	3		25				4	2			6	
2歳	2	2	5	80	19	4	1					1	2			2	
3歳		2	11	67	17	1	2	3			2		6			1	1
4歳	1	3	8	79	18	5	10				1	1	2			1	
5歳			12	61	7		7				1	1	1		1	1	
6歳	1		11	23	6		6					1	1				
7歳	1		15	35	1	1	4			1	1		4				
8歳		2	10	24	1	1	3					2	4				
9歳			6	15			3				1	1	2				
10～14歳		1	2	39	3		3				2	2	2				
15～19歳	1			12													
20～29歳			3	105	4		1				2		2	2	6		
30～39歳	1														1		
40～49歳															3		
50～59歳																	
60～69歳															1		
70～79歳																	
80歳以上																	
合計	7	16	84	712	107	15	42	77	1	2	10	14	28	2	12	13	1
先週比	-4	8	4	82	-47	-5	13	0	0	-2	4	-1	-3	0	1	1	0

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年16週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田			1	1			1											3
中央区				11	5			6				1						23
みなと		4	4	19	1			1										29
新宿区			1	32	2		1	1					1		1	1		40
文京				8	2								1		1			12
台東			6	37	2	6	2	4			1							58
墨田区				10		7		3										20
江東区			8	35	2		2	2					1		3			53
品川区	1		3	60	3		1	3					1			2		74
目黒区			4	10	4			1								1		20
大田区	2	6	12	43	11	1	10	4					3			2		94
世田谷区		2	1	56	4		7	5				2	1			1		79
渋谷区		1		27	1								1					30
中野区			1	44	5		5	1								1		57
杉並		2		21	2		2	1					2					30
池袋				5	2			5					6		2			20
北区			9	18	5	1	1	9										43
荒川区			1	10							1	1	1		2	1		17
板橋区				9	4													13
練馬区			4	9	1		1	4				1						20
足立			1	27	2		1					1						32
葛飾			6	20	5			6		1		2	2			3		45
江戸川	1	1	13	26	3			3										47

保健所別累計表 (2003年16週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川				9	2			1	1				1					14
秋川				15				1					1					17
八王子				5	5		1	2			2		1					16
南多摩				41	12		1	4			6							64
町田				18	7		4	2					1		2			34
多摩立川				7	1							1	1					10
村山大和				18			1					4	1		1			25
府中小金井				3									1					4
狛江調布				3				1		1								5
三鷹武蔵野			1	9	10		1	1										22
多摩小平	2		6	21	4			4					1					38
多摩東村山	1		2	25				1				1		2		1	1	34
島しょ								1										1

東京都合計	7	16	84	712	107	15	42	77	1	2	10	14	28	2	12	13	1	1143
定点当り報告数	0.04	0.11	0.59	5.01	0.75	0.11	0.30	0.54	0.01	0.01	0.07	0.10	0.20	0.14	0.86	0.09	0.01	

保健所別累計表 (定点当り) 2003年 16週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田			0.25	0.25			0.25										
中央区				3.67	1.67			2.00				0.33					
みなと		0.67	0.67	3.17	0.17			0.17									
新宿区			0.17	5.33	0.33		0.17	0.17					0.17		0.50	0.17	
文京				2.67	0.67								0.33		1.00		
台東			2.00	12.33	0.67	2.00	0.67	1.33			0.33						
墨田区				3.33		2.33		1.00									
江東区			2.67	11.67	0.67		0.67	0.67					0.33		3.00		
品川区	0.14		0.50	10.00	0.50		0.17	0.50					0.17				0.33
目黒区			1.33	3.33	1.33			0.33									0.33
大田区	0.20	0.67	1.33	4.78	1.22	0.11	1.11	0.44					0.33				0.22
世田谷区		0.25	0.13	7.00	0.50		0.88	0.63				0.25	0.13				0.13
渋谷区		0.25		6.75	0.25								0.25				
中野区			0.17	7.33	0.83		0.83	0.17									0.17
杉並		0.33		3.50	0.33		0.33	0.17					0.33				
池袋				1.00	0.40			1.00					1.20		2.00		
北区			2.25	4.50	1.25	0.25	0.25	2.25									
荒川区			0.50	5.00							0.50	0.50	0.50		2.00	0.50	
板橋区				1.50	0.67												
練馬区			0.80	1.80	0.20		0.20	0.80				0.20					
足立			0.25	6.75	0.50		0.25					0.25					
葛飾			1.50	5.00	1.25			1.50		0.25		0.50	0.50				0.75
江戸川	0.20	0.25	3.25	6.50	0.75			0.75									

保健所別累計表 (定点当り) 2003年 16週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川				3.00	0.67			0.33	0.33				0.33				
秋川				7.50				0.50					0.50				
八王子				2.50	2.50		0.50	1.00			1.00		0.50				
南多摩				13.67	4.00		0.33	1.33			2.00						
町田				9.00	3.50		2.00	1.00					0.50		2.00		
多摩立川				1.75	0.25							0.25	0.25				
村山大和				9.00			0.50					2.00	0.50		1.00		
府中小金井				1.00									0.33				
狛江調布				1.00				0.33		0.33							
三鷹武蔵野			0.25	2.25	2.50		0.25	0.25									
多摩小平	0.50		2.00	7.00	1.33			1.33					0.33				
多摩東村山	0.25		0.67	8.33				0.33				0.33		2.00		0.33	0.33
島しょ								1.00									

東京都合計	7	16	84	712	107	15	42	77	1	2	10	14	28	2	12	13	1
定点当り報告数	0.04	0.11	0.59	5.01	0.75	0.11	0.30	0.54	0.01	0.01	0.07	0.10	0.20	0.14	0.86	0.09	0.01



## ウエストナイル脳炎

東京都医師会感染症予防検討委員会

ウエストナイルウイルスは、日本脳炎ウイルスと同じフラビウイルスに属している。これを病原体とするウエストナイル脳炎は、従来は主にアフリカ、ヨーロッパ、中近東で発生していたが、1999年にニューヨーク市周辺で流行し、注目を集めた。2002～3年のシーズンには、3月12日現在患者4161人、死者277名という大きな流行となった。

本症は、感染した蚊に刺され感染する。鳥、馬など動物にも感染し、鳥と蚊の感染サイクルによって維持される動物由来感染症である。ニューヨークにおいても、人の流行に先立って、カラスの死亡が確認されている。

感染者の約80%は不顕性感染となるが、発症すると、3日から15日の潜伏期の後、発熱、頭痛、筋力低下等が出現する。感染者の約1%が脳炎、髄膜炎症状等の重篤な症状を示し、致命率はその内3～15%とされるが、死者の多くは高齢者である。治療は、対症療法のみである。

ヒトへのワクチンは開発段階であり、予防対策としては、流行地において蚊との接触を防ぐことが重要である。

当面、日本国内における流行の可能性は低いと考えられるが、海外で感染し帰国後に「輸入感染症」として発症する蓋然性が否定できない。また、ニューヨークが新たに浸淫された原因は不明であり、将来的な国内流行の可能性はゼロとはいえない。このため、本症は、昨年10月に感染症法における全数報告の四類感染症と位置づけられた。

東京都では、全国に先駆け疑似症状の段階から検査を行う体制を整備し、今夏のシーズンにおける発生に備えている。

(文責・前田秀雄)